



9つの地域から成る
東広島市

西条
八本松

志和

高屋
周瀬
福富
豊栄
河内
安芸津

表紙／志和堀の時報塔

東広島市には9つの町があります。第五次東広島市総合計画では、それぞれの地域資源を活かしたまちづくりを進めていくために、「地域ごとのアクションプログラム」を定め、地域ごとに目指す方向性を示しました。

この度、その目指す方向性について、市民の皆様に身近なところで推進される施策や事業などをわかりやすく示すことを目的に、地域ごとの「アクションプログラム」を策定しました。まちづくりワークショップなど、様々な場面でご活用ください。今後も引き続き、市民の皆様と共にあべき地域の姿を追い求めてまいります。

志和地域の特性 都市部との近接性と物流・製造企業の立地

志和地域は、東広島市の中西部に位置し、平安期に志芳庄が置かれ、中世には生城山など多くの城が築かれたほか、幕末には周囲を山々に囲まれた地形を活かし、広島城の隠れ城となる「八条原城」の整備が進められ、戊辰戦争に出陣した「神機隊」の本陣が置かれるなど、広島藩を支える重要な役割を担いました。

現在、本地域には、本市でも有数の農業地域が広がっているほか、流通系企業、自動車関連企業等が立地しています。

また、主に主要地方道瀬野川・福富本郷線及び東広島白木線の沿道を中心に、農地と住宅が混在する集落が形成されているほか、中央部の丘陵地にはゴルフ場が立地するなど、自然を活かしたレクリエーション機能の面でも恵まれた環境を有しています。

◆ 特徴と課題
●都市部との近接性
●人口減少・高齢化
●志和IC周辺の交通渋滞

◆ 世帯及び人口の推移

各年3月末現在
住民基本台帳

単位：世帯、人

■ 世帯数

■ 男

■ 女

■ 単位：世帯、人